

SFX Contemporary Series

感性で磨き上げた“音とフォルム”。

一台のギターとの出会い、その瞬間を彩るファクターには幾つかの要素がある。スタープレイヤーへの夢や憧れ、自分自身の“いい音”“個性”でありたいと願うこだわり、それらもろもろの凝縮された思いが、ギターの前で輝きを増し、さらなるイマジネーションの世界へと誘われた時、初めて一本のギターへと手が伸びる。それはスペックに記された性能だけで

は語れない。何が、プレイヤーの感性へと働きかけた結果に他ならない。ギターの存在自体から放出されるメッセージ。手に、ボディを抱き、ネックを握り伝わるフィードバック。それ一つ一つが自身のハートと共鳴し、ハイブレーションを伴った瞬間、確信にも似た答えが導き出される。SFXシリーズはボディから、サウンドからみなぎるロック・スピリッツを語りかける。



スビニオスド リリフワーグラー-I”
大量量のフレイトにも耐えられることなく、伝達性に優れている。ハウリングマージンがスリッパで高い。そして、経時変化をまたでに保たれた味わいのサウンドが得られる。この、音の特性を再現する「魔法」の1/4インチヘッドストック。SFX-Iはこのヘッドストックの構造を、伝達性、伝出力も併せて実現が



SFX-I ヘッドストック
オーセンティックなボディフォルムに合わせ、ヘッドがギザギザしたリリフワグラー-Iのヘッドストックは、SFXオリジナルヘッドストック。しかもブリッジの構造も、ヘッドを固定し、ゴールドフォニッシュのペグも、ヘッドストックの高さを演出し、もちろんボディ内にも採用され、いつでもゴージャス。

SFX-II ヘッドストック
“パワーゲラ-I”を2番マフツし、あり余るパワーを、ヘッドストックに伝達し、ヘッドを固定し、ゴールドフォニッシュのペグも、ヘッドストックの高さを演出し、もちろんボディ内にも採用され、いつでもゴージャス。



RIK EMMETT (TRIUMPH)
世界的な人気を誇る、カナダ出身のハードロックアーティスト。彼のライヴでもサウンドの要として、その実力自在なテクニックで、観客を魅了しつづけてきた。彼のプレイは、インフュジブルなサウンドで、アーティストの個性を最大限に引き出すことで、高度なテクニックを駆使する彼の手に合わせて、ロックの魂を伝えている。

アーチトップボディ&セルバインディング仕様、パワーブースターも備え、総てがスーパー!!



SFX-I
¥110,000

ボディ:スワロウ(アーチトップ) / マホガニー(バック)
ネック:スワロウ(セルバインディング) / フインガーボード:スワロウ(24F(250R)) / ナット:ブラス
ブリッジ:ロビンソン・マフツ II
ピックアップ:“パワーゲラ-I” / パワーゲラ-I (オーブニング・ハムバッキング) (セレクト) X2
コントロール:1V(ボリューム), 1トーン, 3P-セクタースイッチ / スターン・822mm / ハードウェア:ゴールド / フinish:アクリル・ラッカー(BP), パール・ノブ(H/PW)
ウエイト:4.1kg

“パワーゲラ-I”+“ロックン・マジック-II”が拓く、ヘヴィ&タイトなパワフルワールド



SFX-II
¥80,000

ボディ:スワロウ(アーチトップ)
ネック:マホガニー(セルバインディング) / フインガーボード:スワロウ(24F(250R)) / ナット:ブラス
ブリッジ:ロビンソン・マフツ II
ピックアップ:“パワーゲラ-I” / パワーゲラ-I (オーブニング・ハムバッキング) (セレクト) X2
コントロール:1V(ボリューム), 1トーン, 3P-セクタースイッチ / スターン・822mm / ハードウェア:ゴールド / フinish:アクリル・ラッカー(BP), パール・ノブ(H/PW)
ウエイト:4.1kg

24F マホガニー・セット・ネック & “パワーゲラ-II” & 全身ライブ・パフォーマンス



SFX-III
¥60,000

ボディ:スワロウ(アーチトップ) / ネック:マホガニー(セルバインディング)
ネック:マホガニー(セルバインディング) / フインガーボード:スワロウ(24F(250R)) / ナット:ブラス
ブリッジ:ロビンソン・マフツ II
ピックアップ:“パワーゲラ-I” / パワーゲラ-I (オーブニング・ハムバッキング) (セレクト) X2
コントロール:1V(ボリューム), 1トーン, 3P-セクタースイッチ / スターン・822mm / ハードウェア:ゴールド / フinish:アクリル・ラッカー(BL), パール・ノブ(H/PW), レッド・ブッシュ・ノブ(BBS) / ウエイト:4.1kg



弾き込むほどに、自分のものになる。愛着と、進歩がそこから生まれる。

スーパープレイヤー御用達、マニアックギア新登場

YAMAHA E.GUITARS & BASSES MANIAC SERIES

ステージで展開する華麗なギターテクニク、チョーキング、タッピング、とフィンガーボードに指が走る。ロックシーンのなかで最もエキサイティングな瞬間がそこにある。ギタリストのほとばしるロックスピリッツに応じて、泣くように、叫ぶように身を震わせるマニアックギア、ヤマハ1987スーパーエディションのオイルフィニッシュネックに、アーティスト達の汗がキラリと輝やく。

